

令和 8 年度 通信教育実施計画

松陰高等学校（本校／各学習センター）

教科		科目		単位数	履修上の留意点		
国語		言語文化		2	必修科目		
指導目標	1. 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。						
	2. 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。						
	3. 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。						
教科書				副教材等		添削指導	面接指導
新編言語文化（東京書籍）						6回	2単位時間
多様なメディアを利用した学習による 面接指導時間数の減免実施の有無			☐	実施している		多様なメディアを利用した学習による減免後の面接指導時間数	該当なし
			☒	実施していない			
添削指導（レポート）							
回	学習内容					対応する 面接指導の回	提出期限
1	◆随筆を読んで、筆者のものの見方や感じ方を正確に読み取る。 ○桜を通して見た日本と海外の文化違いと、日本人の感性と和歌の表現の深さを学ぶ。 ◆小説を丁寧に読んで、人間関係や疑似的感情を味わう。 ○登場人物のおかれた状況や環境の変化、状況の変化によってもたらされる人間的成長を発見する。 ◆学習した漢字・語彙について理解を深める。					1	5月13日
2	◆短歌・俳句および詩を学び、深く味わう力をつける。 ○近現代の著名な短歌・俳句・詩を知り、表現技法と内容を理解する。 ・5音、7音のリズムに慣れ、字余り・句切りなどの効果を理解する。 ・季語による語数の短縮化と表現の可能性を認識する。 ・擬人的、幻想的な表現から作者の心情を読み取る。 ◆学習した漢字について理解を深める。					1	6月6日
3	◆小説の登場人物を通して、人の感情を汲み取る。 ○時代の移り変わりによって、人の営みや善悪の概念は変化するか確かめる。 ◆現実にはありえない物語を通して、想像力の豊かさを学ぶ。 ◆語彙力を高め、読解力を伸ばす。					1	7月4日
4	◆随筆を通して、昔の人の考え方を学ぶ。 ○人間の生活や自然に対する考えを深める。 ○時代は変わっても、変わらない人間の営みを知る。 ◆現代仮名遣いを習得し、現代語訳に挑む。 ◆詩歌の表現技法を理解する。					2	10月21日
5	◆古典作品を通して、個人の生き方を学ぶ。 ◆古語の知識を深める。 ◆登場人物の人間関係を理解する。 ◆登場人物の心情を汲み取る。					2	11月11日
6	◆訓点の種類と用法を学び、漢文を訓読できるようになる。 ◆漢詩の種類、有名な漢詩の作品と著名な作者を学ぶ。 ◆「論語」を学び、「学問」や「政治」、「人格」について深く考える。 ◆漢文の内容を把握し、主体的な考察を文章化する。					2	12月5日

面接指導(スクーリング)				
回	単位時間	学習内容	実施場所	実施日
1		「さくらさくらさくら」「とんかつ」「柳あおめる【短歌】」 「雪の深さを【俳句】」「冬が来た」「I was born」「羅生門」「夢十夜」 それぞれの作品を読み、内容について学習する。	各学習センター	7月
2		「徒然草」「枕草子」「折々のうた」「伊勢物語」「平家物語」「奥の細道」 「訓読の基本」「故事成語」「絶句と律詩」「論語」「史話」 それぞれの作品を読み、内容について学習する。	各学習センター	1月
多様なメディアを利用した学習				
計画段階では実施予定なし				
試験				
回数	試験範囲		実施場所	実施日
1	レポート1～3		各学習センター	9月
2	レポート4～6		各学習センター	2月
学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準				
添削指導、面接指導、試験の結果を総合的に評価する。				
所定の添削課題の提出、面接指導の受講、試験の受験を満たし、学習成果が認められる場合に単位を認定する。				
その他				
各学習センターでは、本校の通信教育実施計画及び指示に従い実施する。施設状況や生徒の状況等に応じて日程・実施方法を調整する場合も、本校の承認又は指示のもと、指導内容・評価・単位認定基準に変更が生じない範囲で対応する。				